

決 算 の 概 要

一般会計

(決算規模)

平成３０年度一般会計歳入歳出決算額（繰越事業費を含む）は、歳入２２７億４，８０９万１千円、歳出２１７億１，１９４万８千円となり、平成２９年度に比べ歳入で９億３，７９０万１千円（４．０％）の減、歳出で６億１，３８２万円（２．７％）の減となりました。

(決算収支)

平成３０年度一般会計の歳入歳出差引額は１０億３，６１４万３千円で、このうち翌年度へ繰越すべき財源（繰越明許費繰越額）１億３，６９３万円を控除した実質収支額は、８億９，９２１万３千円となりました。

特別会計

特別会計の歳入歳出決算額は、次のとおりとなりました。

(単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出	歳入歳出差引
国民健康保険特別会計	6,974,623	6,937,187	37,436
後期高齢者医療特別会計	474,424	473,174	1,250
介護保険特別会計	4,077,782	3,932,527	145,255
介護事業特別会計	2,596	2,423	173
公共下水道事業特別会計	1,797,337	1,746,697	50,640
農業集落排水事業特別会計	351,786	340,043	11,743
工業団地整備事業特別会計	3,396,686	3,396,686	0
土地区画整理事業特別会計	7,214	7,214	0
合 計	17,082,448	16,835,951	246,497

会計別決算総括表

(単位：千円、%)

会 計 別	区 分	予算現額	決 算 額	予算額に対する 決算額の比較	予算額に対する 決算額の比率
一 般 会 計	歳 入	23,709,689	22,748,091	△961,598	95.9
	歳 出	23,709,689	21,711,948	△1,997,741	91.6
	歳入歳出差引	—	1,036,143	繰越明許費繰越額	136,930
				翌年度純繰越額	899,213
国民健康保険 特 別 会 計	歳 入	7,094,795	6,974,623	△120,172	98.3
	歳 出	7,094,795	6,937,187	△157,608	97.8
	歳入歳出差引	—	37,436	翌年度純繰越額	37,436
後 期 高 齢 者 医療特別会計	歳 入	479,270	474,424	△4,846	99.0
	歳 出	479,270	473,174	△6,096	98.7
	歳入歳出差引	—	1,250	翌年度純繰越額	1,250
介 護 保 険 特 別 会 計	歳 入	4,083,270	4,077,782	△5,488	99.9
	歳 出	4,083,270	3,932,527	△150,743	96.3
	歳入歳出差引	—	145,255	翌年度純繰越額	145,255
介 護 事 業 特 別 会 計	歳 入	2,600	2,596	△4	99.8
	歳 出	2,600	2,423	△177	93.2
	歳入歳出差引	—	173	翌年度純繰越額	173
公 共 下 水 道 事業特別会計	歳 入	1,873,704	1,797,337	△76,367	95.9
	歳 出	1,873,704	1,746,697	△127,007	93.2
	歳入歳出差引	—	50,640	繰越明許費繰越額	10,230
				翌年度純繰越額	40,410
農業集落排水 事業特別会計	歳 入	350,942	351,786	844	100.2
	歳 出	350,942	340,043	△10,899	96.9
	歳入歳出差引	—	11,743	繰越明許費繰越額	5,016
				翌年度純繰越額	6,727
工業団地整備 事業特別会計	歳 入	5,964,929	3,396,686	△2,568,243	56.9
	歳 出	5,964,929	3,396,686	△2,568,243	56.9
	歳入歳出差引	—	0	翌年度純繰越額	0
土地区画整理 事業特別会計	歳 入	7,478	7,214	△264	96.5
	歳 出	7,478	7,214	△264	96.5
	歳入歳出差引	—	0	翌年度純繰越額	0
合 計	歳 入	43,566,677	39,830,539	△3,736,138	91.4
	歳 出	43,566,677	38,547,899	△5,018,778	88.5
	歳入歳出差引	—	1,282,640	繰越明許費繰越額	152,176
				翌年度純繰越額	1,130,464